

「 海 幸 」 北 村 オ - ナ -N Y 1 2 と N 1 2 G S で 優

すさみBT 7月1日&2日

100艇近い関西でシーズン最初で最大のトーナメント トップガンNY12とN12GSで優勝

1日目8尾 ヒット報告はおおよそ20強。

2日目強風注意報で大半が早々にルアーを引上げそれぞれ のホームポートに帰港し、結果はノーバイト。

全8尾中6尾のルアー確認。6尾中3尾はトップガン。 大会最大魚で2位の137kgはN14の黒赤。

1-2 finish! $V(^{\circ}0^{\circ})/V(^{$ 今回崎山はヤンマー55フィートの新造船でのガイド。こ の艇進水後初のトローリング出航。航海計器の調整が間に合 わず、ルアーを流す前に、GPSプロッターと水温計がストッ プのなんとも幸先のいいスタート。無線も間に合わず静かな 大会。かなり荒れていたのとアウトリガーがないのとで3本 曳き。午前9時大島沖6マイルで1尾目がヒット。フック アップしたカジキはほとんどジャンプせずで、バックすると 波が打ち込むのと今回の艇は主機1機のバウスラスター未装 備だったので、前進で追いかけ20分弱でリーダーを掴む。 が、そこからまだかなり元気で、ランディングに手こずる も、もとかね氏(ヤンマー大分工場)のファーストマーリン (69kgクロ)をヘトヘトになりながらリーダーが滑らな いシーグリップグラブに助けられて何とかランディング。 11時を過ぎ、1尾目のヒットした辺りが濁り気味で魚っ気 がないので沖を目指す。12時が過ぎ、焦りを感じ始めたら カジキが船の前20mに出現。気付くのと回頭が遅過ぎ、船 に驚き逃げる。数回旋回するが追ってこない。諦めさらに沖 へ。もうすぐ時合も終わる。焦る。このカジキじゃ上位入賞 12:15 ヒット。結構いいジャンプを続 難しい。 けてくれる。20分後無事ランディング。3尾目を期待しな がらバウをすさみに向けた。

¹ 結局「海幸」は大会初参加で優勝。昨年のダブルファイト といい、オーナーとカジキの強い繋がりに再度驚嘆させられ ました。(このオーナーとは3回出航で5尾。)

